



本部町渡久地
組踊「高山敵討」

今帰仁村湧川「路次楽」

やんばるの芸能

受け継がれてきた独自の伝統

東村有銘「女手踊り」



令和7(2025)年

1月19日

14時 開演

国立劇場おきなわ【大劇場】

字幕表示がごさいます

名護市数久田「打組かなよ一」



発売開始

一般 令和6(2024)年12月 1日(日)

友の会 令和6(2024)年11月30日(土)

ご予約
お問合せ

国立劇場おきなわチケットカウンター

☎098-871-3350

窓口:10時~18時
電話:10時~17時30分

ご観劇料
(全席指定)

一般 3,700円 友の会 2,960円

学生割 大学生等 2,000円 3歳以上高校生以下 1,000円

発売日割 障がい者割 エコノミー割 がごさいます

沖縄伝統芸能の殿堂
国立劇場おきなわ
National Theatre Okinawa

https://www.nt-okinawa.or.jp
〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-14-1



劇場HP

やんばるの芸能

沖縄には、それぞれの地域で多様な民俗芸能が脈々と受け継がれています。特に本島北部のやんばる地域では独自の強い民俗芸能が伝承されてきました。本公演では、やんばるの民俗芸能の中から特に伝承数の少ない、本部町渡久地に伝わる組踊「高山敵討」をはじめ今帰仁村湧川・東村有銘・名護市数久田に伝わる民俗舞踊を取り上げます。やんばる地域の特色ある民俗芸能をご堪能ください。

1 今帰仁村湧川「路次楽」(湧川路次楽保存会)

およそ300年の歴史を持つ路次楽は、もともと中国から伝わったものを琉球国王の行列の「さきぶれ」として取り入れたことが始まりとされています。なかでも県無形民俗文化財に指定されている今帰仁村湧川の路次楽には、国王の行列に使用される楽器の一つ「ガクー」が伝わっており、独特なガクーの音色と太鼓の囃子が特徴です。

2 東村有銘「女手踊り」

東村有銘は伝統芸能の盛んな地域です。戦前から“三年マール(三年に一度)”の住民をあげての村踊りがあり、なかでも組踊「奇縁の巻」や「女手踊り」は有銘にしかなく、区民が誇りとする演目です。今回披露する「女手踊り」は月見が主題で「瓦屋節」「干瀬節」「述懐節」の三曲からなり、典型的な御冠船踊の流れを汲んでいます。鮮やかな紅型衣装でしっかりと踊られる女踊りです。

3 名護市数久田「打組かなよー」

地区内の指導者が地域独自の舞踊を継承している名護市数久田からは、リズムカルな音楽にのせて2組の男女が軽やかに踊る「打組かなよー」をお届けします。紺の衣装に身を包んだ若い男女が、時には輪になり華やかに、時には手を繋いで息の合った舞を披露します。

4 本部町渡久地 組踊「高山敵討」(渡久地伝統芸能保存会)

本部町渡久地に伝わる作者不詳の組踊「高山敵討」は、配役のすべてを地元の方が演じており、地域一丸となって大切に受け継いできた作品です。緊迫感のある仇討ちものですが、静寂さに心が引き込まれる場面もあり、地域独自の組踊の世界をご覧いただけます。

【あらすじ】
大浦大主は主人の高山按司を三月三日の浜遊びに誘い出し、だまし討ちにしてしまう。高山按司の四男・金松は乳母によりこの難を逃れており、それを知った大浦大主は臣下に金松を捕らえるよう命じる。金松と実子・虎千代を連れて逃げた乳母であったが、このままでは捕まってしまうと考え、敵を欺くために、虎千代を金松の身代わりにする。後を追ってきた大浦大主の臣下達は、捨てられていた虎千代を金松と思い込み捕らえて引き揚げていく。一方、高山按司の忠実な臣下であった菊村大主と有銘の比屋は、散り散りになった高山按司の臣下を集め、仇討ちの計画を練っており…。

※演目・出演者等は変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※演目解説等を掲載したステージガイド(300円)12月下旬販売予定!

2025年(令和7年)版
国立劇場おきなわカレンダー 好評発売中!

価格
(税込)

一般価格…………… 1,400円

友の会会員価格… 1,100円

ご観劇料 (全席指定)	一般 3,700円	友の会 2,960円	発売日割 3,200円(12/7までのご購入分)
	学生割 大学生等 2,000円	3歳以上 高校生以下 1,000円	障がい者割 2,960円
	エコノミー割 1,850円	※上記を含む各種割引制度の併用はできません。 ※お支払い後のキャンセルや変更はできません。	

団体観劇 (10名以上) 一般販売に先かけてのお席の確保や割引価格でのチケット販売を行います。
TEL.098-871-3311 (事業課 宣伝観客係)

発売開始 一般: 令和6年12月1日(日) (2024) 友の会: 令和6年11月30日(土) (2024)

ご予約・お問合せ 国立劇場おきなわチケットカウンター 窓口/10時~18時
TEL.098-871-3350 電話/10時~17時30分
※インターネットでも割引チケットがご購入いただけます。
※Webチケット販売サービス(日本語・English)

プレイガイド ●デパートリウボウ……………(TEL)098-867-1171 ●沖縄ツーリスト(webチケット販売)…▶
●コープあふれ(あっぷるタウン)…(TEL)098-941-8000
●チケットぴあ……………(URL)https://t.pia.jp
※プレイガイドでは、割引販売は取り扱っておりません。



- 勢理客バス停(国道58号沿い)から徒歩10分
- 国立劇場おきなわ(前の街)バス停から徒歩1分
- 那覇空港から車で約20分(時間帯による)

駐車場あり
(209台・無料)